

2021年11月15日

㈱マッターホルン×豊橋商業高校 マッチング支援

2021年11月14日、ココニコでのインターナショナルフェスティバルでの出店に伴い、11月13日にマッターホルンで試験品スイーツ（「きなこがけ抹茶モンブランタルト」、「フレンチマッターホーン」）の製造支援を行いました。

2021年11月14日は、ココニコで10時より試験品の販売（150セット）を行い、12時40頃に完売しました。

【2021年11月13日 マッターホルンでの作業風景】



生徒5人、教師3人が協力しました。



【2021年11月14日 インターナショナルフェスティバルでの販売模様】



みんなで考えた新作ケーキ

豊橋商業高校 マッターホルンとコラボして開発



開発に取り組んだ生徒たち（豊橋市こども未来館ここここで）

豊橋市向山町の県立豊橋商業高校の生徒が、14日に市こども未来館ここここで開かれた「とよはしインターナショナルフェスティバル2021」で、市内の洋菓子店「マッターホルン」とコラボで開発したケーキを販売した。

開発されたのは、「マッターホルン」は店の人気のあるケーキを「フレンチトースト風」にアレンジ。かりかりのクルトンで食感を演出したのが特徴だ。生徒らは2個セットを500円で販売し、一度に数セット購入する人もおり、午前中で完売するほどだった。

開発は6月から進められていた。携わった生徒の一人、河村央羽（ちは）さん（3年）は「全く新しいものをつくろうとアイデアを出し

合い、何種類も試作した中からえりすぐった自信作。ぜひ食べてほしい」と話した。

12月4日に市内駅前大通のエムキャンパスで行われる「ほの国できたてマルシェ」でも販売する予定。来年2月には店頭にも並ぶという。（大林恭子）

マッターホルンと豊橋商業高

ケーキ2種を共同開発

14日、ここここで試験販売

洋菓子製造販売「マッターホルン」（豊橋市松葉町）が県立豊橋商業高校と協力して開発したケーキが14日、ここここ未来館「ここここ」で試験販売される。午前10時から午後4時まで、なくなり次第終了。

を組み合わせた「フレンチマッターホルン」。2点1セットを税込500円で販売する。担当は同校商業経理科の3年生。学生と地元事業者が協力して新商品の開発や販売促進をする県のマッチング支援施策。来年2月には完成品の販売も予定している。

【岸侑輝】



きなこがけ抹茶モンブランタルト



フレンチマッターホルン（いずれも提供）

2021年11月12日 東愛知新聞